新型コロナウイルス感染症に係る本県の現状と取組について

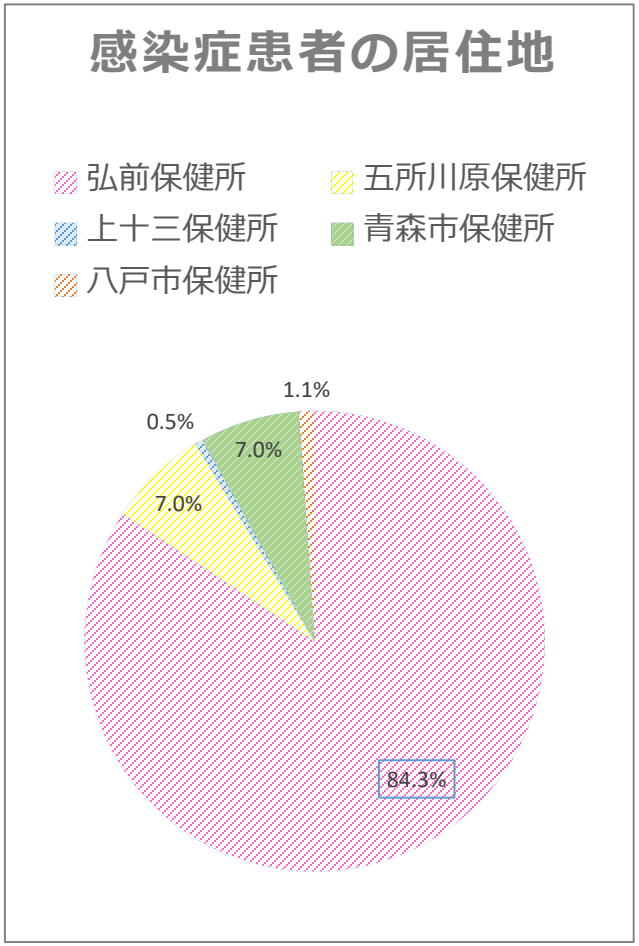
令和２年１０月３０日

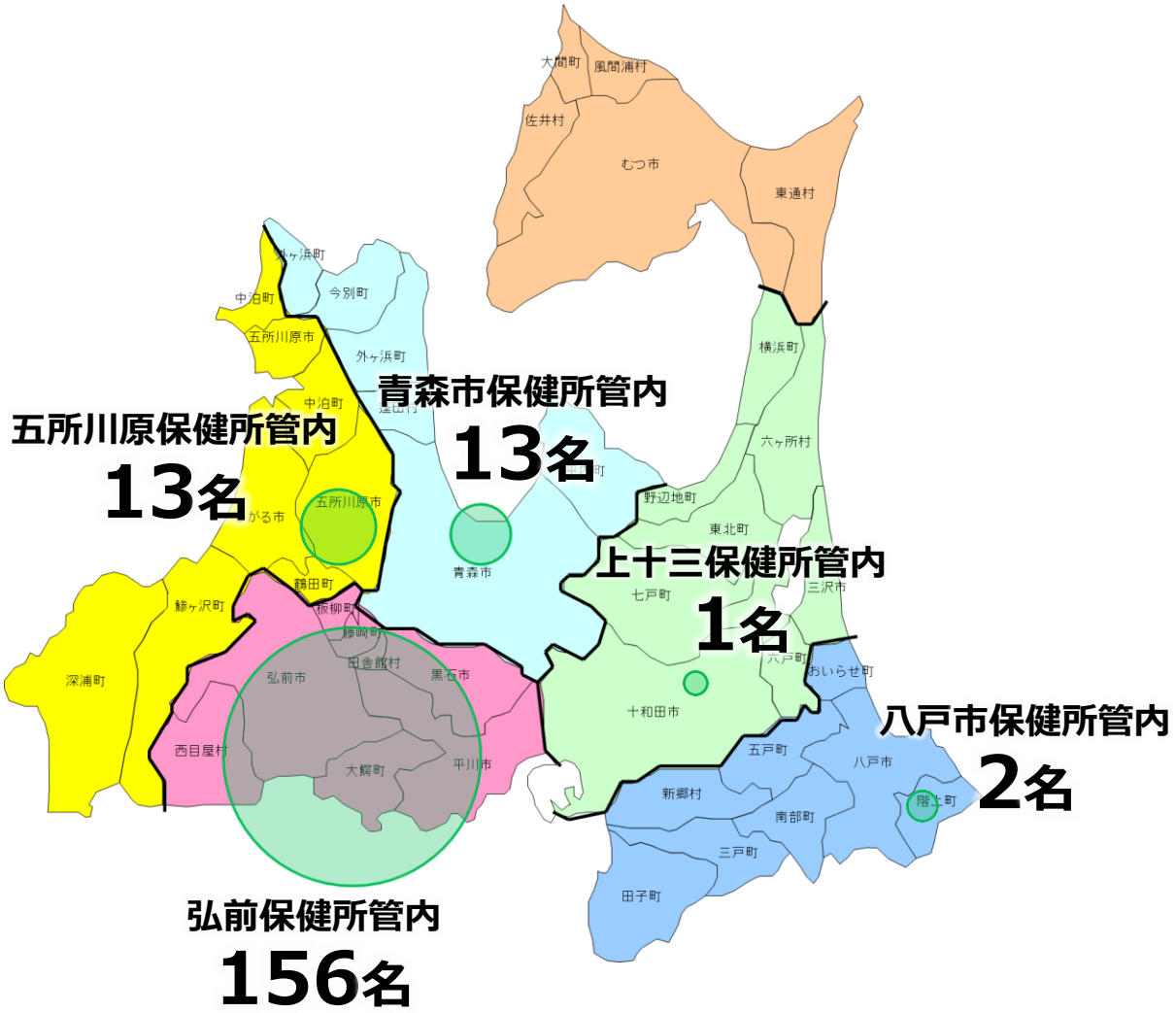
青　森　県

離れる
やさしさ
あなたへの
おもいやり

Ⅰ 青森県の感染状況

10月12日以降の感染症患者 185 名





※療養完了の感染症患者も含む

離れるやさしさ あなたへのおもいやり

Ⅱ 飲食店クラスターの状況

10月12日以降の感染症患者 185 名

従業員

陽性 21名

陰性者 4名

未検査 0名

利用者

陽性 46名
県外5名を除く

陰性者 64名

未検査 約50名

その他（陽性者の接触者等）

陽性 118名

陰性者 1,463名

- 概ね濃厚接触者を把握
- 引き続き調査を実施

○陰性であった方
○連絡がつかない方
○検査を受けていない方
【２週間以上経過】
健康観察期間を終えたものと同等

他者に感染の可能性有

隠れた陽性者

○利用者・従業員の同居家族等
○心当たりのある方
○症状のある方

感染源となり得る

離れるやさしさ あなたへのおもいやり

Ⅲ 特に留意いただきたい事項①

- ＰＣＲ検査等で**陰性となったとしても**、新型コロナウイルス感染症に**感染していないと言い切れるものではありません。**

- 感染症患者の同居家族などは、濃厚接触者となりますので、例えＰＣＲ検査等で陰性となったとしても、**健康観察期間（最後に接触があってから２週間）が経過するまでは、出勤、通学なども含めて外出等をしないことや来訪者に対応しないことなど、人との接触を控えていただく必要があります。**

- このクラスター関連で陰性であった方、検査を受けていない方は、**無症状で２週間以上経過した場合でも、身近な方に感染させている可能性は否定できません。**

心当たりのある方は

帰国者・接触者相談センターにご相談願います。

個人の特定に繋がらないよう努めていくとともに、誹謗中傷に対しても対策を講じております。

離れるやさしさ　あなたへのおもいやり

Ⅲ 特に留意いただきたい事項②

社会福祉施設等でも感染が確認されております

社会福祉施設等における感染防止のお願い

高齢者や基礎疾患のある方は重症化リスクが高いため、高齢者施設や介護施設等における感染対策の強化が重要

【感染対策】

- 利用者や職員等の体温測定等の体調管理
- 家族の面会等の施設内への立ち入り制限、自粛
- マスク着用、咳エチケット、石鹸による手洗い、手指消毒等の一般的な感染対策

Ⅳ 青森県の療養の状況

10月12日以降の感染症患者 185 名

療養中 95 名

入院	宿泊療養	自宅療養
68名	6名	21名
うち重症者1名		

療養完了 69 名

入院調整中 19 名

死亡 2 名

離れるやさしさ あなたへのおもいやり

Ⅴ 青森県の医療対応状況

保健所機能の強化

○医師、保健師、獣医師等の専門家による積極的疫学調査能力の拡充（10/15～）
○厚生労働省クラスター対策班による専門的な助言（10/19～）
○医療機関（弘大附属病院）、消防機関の協力による入院搬送調整機能の強化（10/19～）
○厚生労働省DMAT事務局、県内ＤＭＡＴによる病院運営支援（10/26～）

検査体制の強化

検体採取能力

○医療機関の協力による検体採取能力の強化
○ＰＣＲセンターの協力による検体採取能力の強化

約**700**検体/日

検査分析能力

○地方衛生研究所の体制拡充
○民間検査機関への委託
○医療機関への委託

約**800**検体/日

医療提供体制の整備

入院医療提供体制の確保

201床

宿泊療養及び自宅療養体制の整備

青森約**30**室 八戸約**100**室

弘前市内　約100室

11月1日から運用開始

離れるやさしさ　あなたへのおもいやり

Ⅴ.県民の皆様方へのお願い

①　青森県対処方針に基づく協力要請

県民の皆様方へ

○　基本的な感染予防対策の徹底

○　感染リスクの高い場所への外出は避ける
（高齢者など重症化しやすい方は、特に留意）

○　新型コロナウイルス接触確認アプリ（略称ＣＯＣＯＡ）をインストール

離れる やさしさ
あなたへの おもいやり

基本的な感染予防対策

「三密」回避　手洗・手指消毒　咳エチケット

マスク着用　ソーシャルディスタンシング　など

Ⅴ.県民の皆様方へのお願い

①　青森県対処方針に基づく協力要請

イベント主催者等の皆様方へ

○　業種別ガイドラインに基づく適切な感染防止策が講じられることを前提に開催

事業者の皆様方へ

○　人との接触を低減する取組、職場における感染防止のための取組を推進

「三つの密」を避ける行動を徹底

○　職場や店舗等での、業種別ガイドライン等の実践

弘前市の区域
（当面、11月8日まで）

○　感染防止策の徹底を再度確認し、**開催の可否を改めて検討**

○　**職場における感染防止策を徹底**

Ⅴ.県民の皆様方へのお願い

②　感染症患者等に対する偏見・誹謗中傷はやめましょう

次の行動は**厳に慎んで**ください

- ○　感染症患者・濃厚接触者等の**「詮索・特定」**
- ○　ソーシャルメディアなどでの感染症患者等の**「個人情報の拡散」**
- ○　感染症患者や御家族・勤務先に対する**「嫌がらせ」**
- ○　感染症患者・濃厚接触者、医療従事者等に対するサービス提供拒否等の**「排除的な対応」**をはじめとする**「誤解や偏見に基づく差別的な言動」**

濃厚接触者等に該当している**子供たちに対する適切な御配慮**をお願いします

「STOP！コロナ誹謗中傷」ネット監視チーム

- ○　ネットパトロール
- ○　スクリーンショットによる画像保存
- ○　悪質な書込みの削除依頼　等

新型コロナウイルス感染症に係る

偏見・誹謗中傷の抑止

市中に感染がまん延することを未然に防止し、できる限り早期の感染収束が図られるよう、県庁一丸となって取り組んで参ります。

県民の皆様方には、引き続きの御協力をお願い申し上げます。